

令和5年度 社会福祉法人五倫会 自己評価・施設関係者評価

1. 本園の教育・保育目標

- ・健康で美しい心
- ・礼節を尊ぶ素直な心
- ・創造力のある豊かな心
- ・たくましく進取の心
- ・いたわりのある優しい心

2. 本年度取り組む重要事項

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止をはじめとした安全衛生管理の徹底

- ① コロナ禍でも実施できるような行事等の計画立案
- ② 子ども達の学びが損なわれないような教育・保育の提供。
- ③ しっかりとした話し合いの中で計画書が作成され、毎日の活動が計画をもとに行われているか。

3. 具体的な目標及び計画

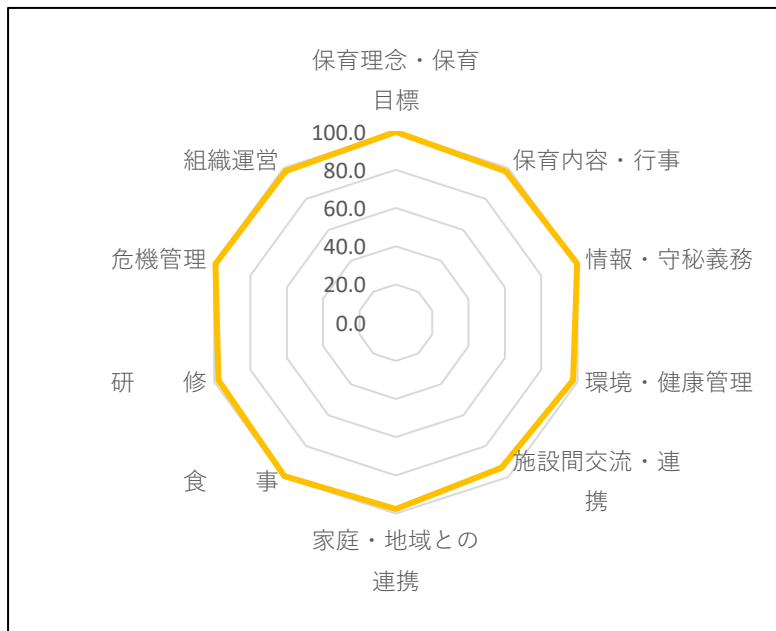
認定こども園法の内容を再度確認し、研修への参加、園内研修の充実、職員の共通理解を深め、教育・保育の質の向上を図るとともに、保護者理解や地域との繋がりがより向上できるよう園が担う役割について検討する。

4. 自己評価結果に対する関係者評価（5段階評価）

5…よくできている 4…概ねできている 3…どちらともいえない 2…やや改善が必要 1…出来ていない

評価区分	内 容	美郷	中郷	評定	意 見
保育理念・保育目標	保育理念が明文化されているか。	5	5	5	・全職員での会議という部分に関しては子ども達を最優先に考えると不可能だが、各クラスで吸い上げた内容を毎月話し合いの場を設けて行っている。（美郷）
	保育理念が職員に周知されているか。	5	5	5	
	保護者に対し、保育理念や保育方針が周知されているか。	5	5	5	
	保育目標は具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	5	5	5	
	目標は施設や地域の特色を活かしているか。	5	4.9	4.95	
	目標は、前年度の反省を反映しているか。	5	5	5	
	目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	5	5	5	
保育内容・行事	指導計画は乳幼児の実態に即して作成されているか。	5	5	5	・前年度の意見を踏まえて、保護者の方が求めているものを考慮しながら施設の運営をしていると思う。（美郷） ・保護者の方のご意見も多種多様になってきている中で、子ども達の学びを最優先に考え保育する必要があるため今後も検討材料は多いと思う。（美郷） ・今年はコロナウイルスも5類になり劇場ごっこなどの子ども達の表現力を発表する場所ができてよかった。（美郷）
	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	5	5	5	
	保護者の願いや意見を取り入れているか。	4.79	5	4.9	
	一日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか。	4.79	5	4.9	
	子どもの基本的な生活習慣を身につけるため積極的に環境整備しているか。	4.62	5	4.81	
	様々な表現活動ができるように配慮しているか。	4.76	5	4.88	
	身近な自然や社会との関わりが持てるような取り組みをしているか。	4.69	5	4.84	
	遊びや生活を通して、人間関係が育つように配慮しているか。	4.86	5	4.93	
	環境の構成を意識した保育や課程を常に工夫しているか。	4.59	5	4.79	
	評価結果を基に、保育の改善に努めているか。	5	5	5	
	行事の種類や実施回数は適切か。	4.59	5	4.79	
	行事のねらいを計画や実施に十分活かしているか。	4.86	5	4.93	
	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	4.72	5	4.86	
情報・守秘義務	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	5	5	5	・掲示の場所などを工夫したり、配信したりしているが“見ていない”“知らない”という保護者（決まった人）も一定数いる。（中郷） ・玄関で早番や遅番の連絡ファイルが開きっぱなしになっている時がある。個人情報保護の観点から見ても気を付けたいといけない。（美郷）
	子どもの個別記録は、個人情報保護法に基づき管理しているか。	5	5	5	
	保育業務で知りえた子どもの家庭に関する秘密の保持について、全職員に周知し、守られているか。	5	5	5	
	掲示板、掲示場所を適切かつ効果的に活用しているか。	5	4.9	4.95	
	各記録は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	5	5	5	

評価区分	内 容	美郷	中郷	評定	意 見
環境・健康管理	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	4.83	5	4.91	<ul style="list-style-type: none"> ・とりえず寄せた遊具が乱雑になったり、補充の必要があってもそのままになっている。(中郷) ・今年は全クラスで玩具の点検を行い、新しい玩具を購入し補充した。子ども達にも大切に使うよう促している。(美郷)
	遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	4.72	4.9	4.81	
	園内の清掃がなされているか。	4.79	5	4.9	
	健康・安全な生活に必要な習慣や態度の育成のため、保護者に情報を発信しているか。	4.9	5	4.95	
	感染症などを予防するマニュアルがあり、職員に周知し実行しているか。	4.76	4.9	4.83	
	感染症に関する会議を行い、職員全員に周知しているか。	4.79	4.9	4.85	
施設間交流・連携	他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	4.79	4.8	4.8	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以降や消極的だができる限り行っている。(中郷) ・必要に応じて対応している。(中郷) ・他施設との交流はコロナ禍よりは増えているが「日常的」となるほどではない。(中郷) ・施設間交流は以前のように行っていないが、研修の際の他園との交流や小学校との連携、地域間での交流は以前のように戻りつつあり、子ども達の喜びの顔も見られている。(美郷)
	他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	4.72	4.8	4.76	
	保育者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	4.59	5	4.79	
	参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校の教育を理解しているか。	4.17	4.8	4.49	
	日常的に情報を交換し、交流活動に活かしているか。	4.48	4.8	4.64	
家庭・地域との連携	行事等で保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。	4.69	4.8	4.74	<ul style="list-style-type: none"> ・心理士の訪問がある。(中郷) ・コロナ禍ではなかった家庭との連携やコミュニケーションが図れるようになったことで、保育に必要な情報などをとくに日々の保育教育に役立てられるようになった。(美郷) ・やはりコミュニケーションは大事で、保護者の方からの褒めの言葉が昨年より増えたと思う。(美郷)
	乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	4.62	5	4.81	
	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	4.76	5	4.88	
	送迎の際の対話や連絡事項への記載などの日常的な情報交換に加えて、別に機会をつけて相談に応じて個別面談を行っているか。	4.9	4.9	4.9	
	家庭の状況や保護者との情報交換が、必要に応じて、関係職員に周知されているか。	4.9	4.9	4.9	
	保育士は日常、保護者や子どもの様子に注視し、虐待の予防や早期発見に努めているか。	5	5	5	
	あらかじめ年間行事の目標を知らせ、保護者が保育参加の予定を立てやすくしているか。	4.9	5	4.95	
食 事	食事を通して、子ども達が楽しく食べ、意欲を持てるように工夫しているか。	4.86	5	4.93	<ul style="list-style-type: none"> ・苗を購入しに行ったり、子ども達ができる範囲の努力をして育てた野菜は子ども達もおもしろいように食べている。(美郷)
	アレルギー疾患などを持つ子に対し、主治医からの支持を得て適切な対応を行っているか。	5	5	5	
	間違えないよう、個別にわかりやすく区分して栄養士、調理員同志や保育士と確認しているか。	4.97	5	4.98	
研 修	研修会・講習会への参加体制の充実を図っているか。	4.9	5	4.95	<ul style="list-style-type: none"> ・今年は特に研修に力を入れました。今までのできなかった学びを職員に提供する機会をこれまで以上に作っていききたいと思います。(美郷)
	研修に参加する際には、自分自身が学べることを考えてから参加しているか。	4.76	5	4.88	
	研修の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の発育に反映させているか。	4.66	5	4.83	
危機管理	避難訓練・交通安全指導を行い、計画に基づいて適切に実施しているか。	4.97	5	4.98	<ul style="list-style-type: none"> ・黒石自動車教習所様の交通安全教室に参加させて頂いてますが、保護者の方も呼び出して実際に体験していただくことで、危機管理を共有できるので今後も続けたい。(美郷)
	不審者などに対応する周到な配慮を行っているか。	4.93	5	4.97	
	緊急時、慌てずに対応できるように、医療機関の連絡先を表示しているか。	4.93	5	4.97	
	乳幼児の安全を図るため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っているか。	4.9	5	4.95	
組織運営	係りや仕事の分担・役割は適切であるか。	4.9	4.8	4.85	<ul style="list-style-type: none"> ・なるべく分担しているが偏りが出してしまうところもある。(中郷) ・基本的には全職員の協力体制の中で園が成り立っていると思う。その中でもっと話し合う場があればと思うこともあるが、保育から抜けられる時間は限られているので悩むところです。(美郷)
	職員相互がそれぞれに全体的立場を理解し、協力や助言を惜しみなくこども園の運営に活かしているか。	4.83	5	4.91	
	職員の意見を聞いたり、話し合う機会を定期的に持っているか。	4.9	5	4.95	



分野別評価点 (100点満点)			
評価区分	美郷	中郷	結果
保育理念・保育目標	100.0	99.7	99.9
保育内容・行事	95.8	100.0	97.9
情報・守秘義務	100.0	99.6	99.8
環境・健康管理	96.0	99.0	97.5
施設間交流・連携	91.0	96.8	93.9
家庭・地域との連携	96.5	98.9	97.7
食 事	98.9	100.0	99.4
研 修	95.4	100.0	97.7
危機管理	98.6	100.0	99.3
組織運営	97.5	98.7	98.1

5. 園経営反省点

・今年にはコロナと共存する中で、できることとできないことをしっかりと行えたのではないかと思います。中郷こども園では交流の部分が少し消極的なので、子ども達の学びや体験が損なわれないように配慮する必要があります。美郷こども園も同様に交流が低く出ているが、主に中郷こども園との交流がないため低く出ている。研修にあたっては最近ではリモートによる研修が増え、実地で行うのと違って頭の中に入ってきつらいという特徴もある。せっかくの勉強の場なので事前にしっかりとした準備をし臨むようにしなければならない。

6. 令和6年度取り組み課題

- ・園外に行く機会を増やし、身近な自然や事象を見たり触れたり、十分に体を動かしながら、好奇心や探究心を深められるようにする。
- ・共通の目的に向かって工夫や協力しながら取り組み、達成感を味わえるようにする。
- ・友だちや保育者の話をよく聞き、相手の想いを受け入れながら、自分の気持ちや考えを言葉で相手に伝え、友だちとの関わりを深められるようにする。
- ・自分なりに考えたり工夫したりしながら繰り返し取り組めるような環境設定を工夫し、やり遂げた満足感を味わえるようにする。
- ・生活の大まかな流れがわかり、できることは自分で出来るように誘う。また、身近なものに関心を持って行けるように環境を整える。
- ・友達や保育者に安心してかわり、自分の思いを伝えようとしたり、自由に表現することを楽めるようにする。また、たくさん体も動かして遊べるように環境を設定する。
- ・自然に触れる機会を増やし、発見や気づきを言葉や体で表現出来るようにする。
- ・身の回りのことを手助けしてもらいながら取り組み、出来たことを友達や保育者と一緒に喜ぶ。
- ・異年齢交流を通して色々な感性を育む。
- ・様々な感触遊びを通して刺激を感じ、全身で楽しめるようにする。
- ・自然や絵本などを題材に製作を通し、手先を使って遊べるように環境設定する。

7. 施設関係者からの評価

コロナが五類になり、行事や活動が制限なく開催することができているようで、子ども達の成長が楽しみです。五倫会の職員は上を目指していることが自己評価の結果からも見えているので、今後も楽しみながら保育をしてください。
現在、様々な事故や問題がニュースになっています。十分に配慮して保育業務を実施して欲しいと思います。